

1. 目的

市役所ターミナルおよび青山交通結節点は、平成27年9月開業のBRTと郊外路線バスとの乗り換えが行われる「交通結節点」として整備を行った。さらなる公共交通の利便性向上を目的とし、バスの乗り換えを支援するため、交通結節点において、郊外路線バスに対して萬代橋ライン（BRT）の接近を知らせ、郊外路線バスがBRTからの乗り換え利用者を待てる仕組みづくりを行う。

2. 現状の課題

結節点へのBRTの到着が遅れ、目の前でバスが発車した（始発の定時発車）という意見が、開業以来、改善目安箱へ数件寄せられている。

3. 整備概要

郊外路線バスの停車バース付近において、運転手から見やすい位置に、BRTの接近情報を知らせる表示器を設置する。表示器は、バス車両の車載器から発信された情報を受け、バスが設定位置を通過した際に、表示器にその旨を表示する。

4. 整備箇所（案）

(1) 市役所ターミナル（東中通～市役所前：ダイヤ上3～4分）

① 6番線（駅南口方面、市民病院方面）

② 7番線（女池方面、長潟方面 等）



(2) 青山交通結節点（関屋大川前～青山：ダイヤ上3分）

① 1番線（寺尾方面、大堀方面）

② 6番線（小新方面、白根方面）



5. ポイント

「運転手に向けて表示」＝「車道に向けて表示」

一般車の通行の妨げにならないよう配慮が必要（向き、表示内容、色など）。

※特に青山交通結節点において注意が必要

【参考】

